

1,500名の校友が集結

全国校友大会開催 大阪で多彩なイベント



本願寺津村別院（北御堂）

大谷光淳ご門主様記念講演
北御堂で350名が聴講

設立115周年の記念式典は、大阪市中央区の本願寺津村別院（北御堂）本堂で、混声合唱団ラポールの学生たちの美しい仏教讃歌によって営まれた。続いて記念講演会「心の講座」へと移った。

校友会では115周年の記念事業のひとつとして、「心の講座」を、JR京都駅前アバンティの龍谷大学響都ホール校友会館で、一昨年よりシリーズで開催している。（詳細は校友会HP）

このたびの記念講演会「心の講座」は、昨年就任

龍谷大学の校友会が設立115周年を迎えたことから、3月6日、大阪でさまざまなイベントが開催され、国内外からの校友参加者は、のべ1,500名に及んだ。

14時から大阪市中央区の本願寺津村別院（北御堂）での音楽法要を皮切りに、本願寺の大谷光淳ご門主様による記念講演



集合写真(新聞広告の撮影風景)

女子会「龍Ron小町」と若手の会を同時開催



華やかそのもの「龍Ron小町」

された浄土真宗本願寺派の大谷光淳ご門主様をお迎えした。ご門主様は講演の中で、「阿弥陀さまのみ教えに従い、限られたいのちを精いっぱい生きていいただきたい」と話され、集まった350名の聴衆が熱心に聴講した。

なおこの講演会は、龍谷大学・龍谷大学親和会・読売新聞大阪本社・本願寺津村別院が後援した。

女性に校友による集いと、男女を含めた若手の校友の集いが、ザ・リッツ・カールトン大阪で15時から同時開催された。

「龍Ron小町」は一昨年の5月に誕生した卒業生の女子会で、これまでさまざまな魅力をあふれたイベントを開催している（5面参照）。

一方、校友会若手の会は、若い卒業生の今後の活動が期待される、20代から40代の男女校友に呼びかけ、このたび実現した。

女子会では、「ザ・リッツ・カールトン大阪のデザートbuffetで優雅なひととき」、若手の会では「卒業生と学生の共通のゲームでご縁！賞品GET！」がキャッチフレーズ。合計350名の校友らの声が、明るく会場に響きわたった。

会（別掲）が行われた。一方、ザ・リッツ・カールトン大阪の会場では15時から、校友会女子会「龍Ron小町」と、校友会若手の会（どちらも別掲）が同時開催された。

17時から同ホテルで「龍谷賞贈呈式」（2面参照）が行われ、祝賀パーティーへと続いた。祝賀パーティーでは、雅楽師の東儀秀樹氏によるミニライブを参加者が楽しみ、村上太胤校友会長の挨拶によって、立食パーティーとなった。

食事をしみながら、1,200名が歓談。この日の「全国校友大会」115周年記念各イベントに参加した卒業生は、のべ1,500名を超えた。これほどの数の校友らが集結したのは、校友会の長い歴史でも、はじめてのこと。

龍谷大学校友会報



〔校友総数 170,700名〕
2016年(平成28)3月25日
第82号
発行＝龍谷大学校友会
編集＝校友会広報部会
<http://www.ryukoku.ac.jp>

京都市伏見区深草塚本町67
龍谷大学内
校友会事務局
TEL075-645-2015
FAX075-645-2017

龍谷賞贈呈式……………2面
歴史実証①・Who's who……………3面
海外で活躍する校友・経営者・研究者……………4面
校友のたより・龍谷ユニバース・龍谷小町……………5面
各部会からの報告・校友会館（上）……………6面
地域支部・職域支部・サークルBOG会……………7面
仏教に学ぶ・校友のお店……………8面

2016年10月23日(日) 全国校友大会 in 広島開催

2016年度の「全国校友大会」は広島市で開催します。「龍谷大学 心の講座」は浄土真宗本願寺派 広島別院にて、講座のあとは、卒業生が大いに交流できる場を予定しています。

■日時：2016年10月23日(日)
13:00～14:30 「心の講座」(一般公開講座)
15:00～17:00 交流会(卒業生対象)

■場所：(予定)
◆龍谷大学「心の講座」
浄土真宗本願寺派広島別院「本堂」
◆卒業生の交流会
浄土真宗本願寺派広島別院「共命ホール」

申込みは同封の案内チラシのハガキまたは校友会HPより。
申込みは2016年4月1日～受付開始！
詳細は案内チラシをご覧ください。

村上さんが校友会長再任

2013年4月1日から校友会長をつとめる村上太胤さんの会長再任が、校友会理事会で承認された。任期は2016年4月1日から2019年3月31日。村上さんは1969年文学部卒で、法相宗大本山薬師寺副住職。8月8日に「印輪継承式」が行われ、薬師寺管主に就任し、法相宗管長を継ぐ。

校友会設立115周年記念事業

2016年度 龍谷大学「心の講座」

京都から「心の発信を」と、2014年度から始まり、多くの校友や一般の皆さまに聴講いただき、龍谷大学に触れていただく貴重な機会となっている。2016年度も7回シリーズで開催する。

会場：龍谷大学響都ホール校友会館
(JR京都駅前アバンティ9階)

講座時間：開場 12:00、開講 13:00
参加費：無料〈事前申し込み要〉(定員：各回 350名)

- 第1回(4月23日) 辰巳寛氏(日本画家)・池坊専好氏(華道家元池坊 次期家元)
- 第2回(5月28日) 西山明彦氏(律宗総本山唐招提寺第88世長老)・井沢元彦氏(作家)
- 第3回(6月25日) 吉田実盛氏(天台宗鶴林寺住職・叡山学院教授) 天台声明(実唱)
- 第4回(7月23日) 玉木興慈氏(龍谷大学短期大学部教授)・山折哲雄氏(宗教学者)
- 第5回(9月24日) 竹下義樹氏(弁護士)・ひろさちや氏(宗教評論家)
- 第6回(10月15日) 高田文英氏(龍谷大学文学部准教授)・夢枕獯氏(小説家・エッセイスト)
- 第7回(11月26日) 福原隆善氏(浄土宗大本山百万遍知恩寺第75世法主) 松平定知氏(フリーアナウンサー)

主催：龍谷大学校友会、龍谷大学校友会京都市支部、龍谷大学法学部同窓会(第5回)

共催：読売新聞社

※やむを得ない事情により講師やテーマが変更されることがあります。

※各回の申込開始日や申込方法の詳細は決定次第、龍谷大学校友会ホームページで発表します。HP：<http://www.ryukoku.ac.jp/alumni/>



龍谷大学校友会『阪神支部』設立

地域の特性を生かした文化的な活動を

1月24日、浄土真宗本願寺派のモダン寺でおなじみの「神戸別院」を会場に、龍谷大学校友会阪神支部が設立された。

阪神地域(伊丹市・川西市・尼崎市・西宮市・芦屋市・宝塚市・神戸市・猪名川町)に在住、勤務する卒業生と、地域の特性を生かした文化的な活動をしていきたいと、発起人26名が半年をかけて話し合い、進められてきた。

阪神支部の発起人には、卒業間もない校友から卒業後63年を迎える校友まで、幅広い年代と様々な職業の校友が集まった。

阪神支部誕生に向け熱心に取り組まれた小出宏さん(68年文卒)が支部

長に就任、事務局体制も阪神地域の各市からの校友で、今後、非常に楽しみな支部が誕生した。

小出支部長は、就任にあたり「世代をこえた出合いの場から同窓の和へと広げ、母校と校友会の発展に寄与できれば」と挨拶。赤松学長が、新しい挑戦をし続けている「龍谷大学の今」について、また卒業生の落語家・林家染二さんが、「祝いの落語」を披露し、笑いのあふれる和やかな懇親会となった。

阪神支部への入会、問合せは、事務局長の田中正勝さん(78年経済卒)へ。
Tel: 090-9691-5592
e-mail: masakatsu-tanaka@mailivale.jp

2015龍谷賞 弁護士竹下 義樹さん

第26回 龍谷賞贈呈式は
校友会設立115周年記念
「全国校友大会in大阪」で。

龍谷賞

弁護士（くし法律事務所代表）
龍谷大学法律部支部支部長
龍谷大学校友会京都支部顧問
竹下 義樹さん
1975年 法学部卒

日本最初の全盲弁護士。
2度渡る自らの法務省への
働きかけを経て、点字での
司法試験実施を実現。司法
試験合格までを支えてくだ
さった龍谷大学、西本願寺
職員、その他の多くの点訳・
音訳ボランティアの方々への
感謝の念を忘れることなく、
「支えられて、支える」を
モットーに、社会的弱者の光
となり、灯りとなつて活躍さ
れています。

長年にわたり、日本弁護
士連合会での部会や委員会
で要職を務めながら、京都



府、京都市の社会福祉関係
団体でも社会問題解決に常
に向き合っておられます。
京都ボランティア協会へも
豊富な法律知識によって、多
大なる貢献をされています。
長きに渡り、揺るぎない
姿勢で臨まれている弁護士活
動、ボランティア活動を通して、
社会福祉への理解を深め、
広める活動を常に
に続けておられる
姿は龍谷大学生
の目標となり卒
業生にとつて誇り
です。

これらの功績を
称え、龍谷賞を
贈ります。

中国・四川省に伝わる伝統
劇・川劇の特殊技法「変面」
の継承者。江さんは2008
年四川大震災で日本の救助
隊と出逢った際に、不眠不休
で被災者の救護にあたる姿に
感動し本学に入学。本学在
学中から積極的に日中文化
交流活動に取り組み、各
地でおこなわれているチャリ
ティイベントにも多数出演、多
くの人がその演舞に励まされ
ています。東日本大震災では、
今度は自分が被災者の力にな
りたいと熱心にボランティア
活動に取り組み、卒業後も
継続して日中友好の架け橋と
して活躍されています。

今後、さらなる活躍を
期待し龍谷奨励賞を贈りま
す。

龍谷奨励賞

中国文化一級秘密「変面」
継承認定者
江 玉（コウキョク）さん
2015年 国際文化学部卒



龍谷特別賞

多度志保育会理事長
殿平 善彦さん
1969年 文学部卒



龍谷特別賞

財団法人仏教伝道協会会長
沼田 智秀さん



浄土真宗本願寺派、一乗寺住職
として仏法弘通に身と心を砕く。
1976年から民衆史掘り起し運
動に参加。雨竜ダムをはじめ、北
海道各地で朝鮮人強制連行犠
牲者の調査と遺骨発掘を進められ
ました。

1997年「日韓共同ワーク
シヨプ」を主催。朱鞠内ダムでの
遺骨発掘以後、韓国と日本で「共
同ワークシヨプ」を開催し、積
極的に東アジアの若者の交流を図
つておられました。長きに渡り、
全道各地に眠る強制労働犠牲者
の遺骨調査と真相究明に取り組
み、2015年9月「遺骨奉還
70年ぶりの里帰り」として、115
体の遺骨を韓国に奉納し、幾度
も日本と韓国とで新聞やTVで大
きく取り上げられました。

日韓の架け橋として、時空を
超えてのスケールの大きな活動を
地道に推進してこられた実績とそ
の信念を称え、ここに龍谷特別
賞を贈ります。

さらには、仏教経典の全
集である「大蔵経」の英訳
事業を推進。世界の主要大
学に「仏教講座」を開設し、
留学生の育成にも尽力され
ています。また、龍谷ミ
ュージアムの発展に向けて、
多大なるお力を注いでいた
だいていることへの感謝を
込め、ここに龍谷特別賞を
贈ります。

創立10周年記念 愛知県支部

愛知県支部は設立10周
年の佳節を迎えました。
これを記念して、15年11
月22日（日）に、ウイ
ンクあいちにて「心の講座
in愛知」と「校友会女子
会『龍Ron小町』第
1回総会」（5面参照）

を開催しました。
心の講座の講師には、
テレビや執筆活動で活躍
されている脳科学者の中
野信子さんをお招きして
記念講演を開催し、約250
名の校友が参加されまし
た。中野先生は、IQ
の世界上位2%し
か会員になれない、
MENSAの会員と
いうこともあり、
特に「霊愛と脳の
分析」が得意で、
脳の中で働く不思
議なホルモン（オ
キシトシン、ソ
ロトニン等々）につ
いてお話しいた
だきました。



その後の懇親会
には、約50名の校
友が参加。冒頭
に、池田勉副学長、村上太
鳳校友会長から挨拶を頂
き、初めて参加された校
友の方も沢山みえ親交を
深めることができました。

最後になりましたが、
愛知県支部設立10周年記
念事業に、大学関係者初
め多くの皆様にご支援い
ただきました。感謝申し
上げます。
（支部長 伊藤芳樹）

創立30周年記念 寝屋川市役所支部（紫友会）

設立30周年を迎えた寝
屋川市役所支部（紫友会）は、
未来へ向けての新たなス
タートを切る契機として、15
年10月24日（土）に深草学
舎（和顔館）で、設立30周
年記念事業を開催しました。

第1部では、龍谷大学政
策学部の只友景士教授に「こ
れからの地域づくりと21世
紀型スキル」のテーマで講
演いただき、その後、政策
学部の学生を交えて、グル
ープディスカッションを行
いました。

講演では、「これからの
時代、自治体職員は、どの
ようなことを意識して、仕
事を進めていけばよいのか、
「地域住民とどのように関
わっていけばよいのか」等
を、只友教授が実際に経験さ
れた自治体での取組事例をも
とに、わかりやすく講義
していただきました。

グループディスカッ
ションでは、学生とともに、
「これからの自治体行政の
在り方」や「求められる職
員像」等について意見交
換を行いました。

学生からは、「自治体職
員の仕事の内容」や「自治
体職員の志した動機」、「
仕事のやりがい」等につ
いての質問があり、私達
自身も、初心に戻ること
ができました。

第2部は、紫英館のグ
リルにて、懇親会を開催
しました。ご来賓の方々
も参加された懇親会では
、紫友会の恒例となつた
ビンゴゲームで

ホームカミング・デー

瀬田と深草で開催

龍谷祭に合わせて開
催される「ホームカミ
ング・デー」が、瀬田
キャンパス（15年10月
24日）と深草キャン
パス（15年11月1日）で
開催された。



昨年、紫英館6
階グリルに用意された
ホスピタリティーリ
ームの卒業生の制限を
なくしたことにより、利
用者数も増え、今年も
女性卒業生や家族連
れの校友で賑わった。

2015年度 校友総会を開催

15年の「校友総会」
が、11月1日（日）11
時より深草・新校舎の
和顔館で開催された。
山本雅毅事業部会長
の司会により、村上太
鳳校友会長が議長に選
出され、議事進行。
続いて、樽井博総務部
会長により14年度の事
業報告と決算報告が行
われ、石坂省悟校友会
監査が監査報告。最後
に、樽井博総務部会長
が15年度校友会基本方
針、予算説明を行った。



JR京都駅アバンティに地下広告



JR京都駅アバンティの地下通路に、「龍谷大学響都ホール校友会館」のパネルが設置されました。
（写真右から）つじあやのさん（2000文卒）、福島暢啓さん（2011文院了）、櫻木厚子さん（2001経済卒）、宮本賢二さん（2002経済卒）



政策学部生とのディスカッション

政策学部の只友景士教授に「こ
れからの地域づくりと21世
紀型スキル」のテーマで講
演いただき、その後、政策
学部の学生を交えて、グル
ープディスカッションを行
いました。

講演では、「これからの
時代、自治体職員は、どの
ようなことを意識して、仕
事を進めていけばよいのか、
「地域住民とどのように関
わっていけばよいのか」等
を、只友教授が実際に経験さ
れた自治体での取組事例をも
とに、わかりやすく講義
していただきました。

グループディスカッ
ションでは、学生とともに、
「これからの自治体行政の
在り方」や「求められる職
員像」等について意見交
換を行いました。

学生からは、「自治体職
員の仕事の内容」や「自治
体職員の志した動機」、「
仕事のやりがい」等につ
いての質問があり、私達
自身も、初心に戻ること
ができました。

第2部は、紫英館のグ
リルにて、懇親会を開催
しました。ご来賓の方々
も参加された懇親会では
、紫友会の恒例となつた
ビンゴゲームで



前列中央が講師の只友教授、石田政策学部教授

シリーズ
龍谷大学の
歴史実証⑪

龍谷大学端艇部と大谷探検隊

龍谷大学文学部教授 入澤 崇

龍谷大学に端艇部が創設されたのは1895(明治28)年のことで、龍谷大学(当時は大学校)は二院一寮制を敷いていました。その中の一寮とは文学寮のことです。文学寮では高度な教育が行われ、スポーツにも力を入れていました。その文学寮で端艇部は産声を上げたのです。

創部翌年の琵琶湖漕艇大会では早くも文学寮は優勝を果たし、優勝した時の写真が今残っています(写真1)。写真の前列向かって左から2番目が本多惠隆です。後に第二次大谷探検隊のメンバーに選ばれます。

大谷探検隊というのは、西本願寺第二十二世宗主となる大谷光瑞師をリーダーとする調査隊のことです。1902年から1914年にかけて三次にわたり、仏教東漸の跡を探りました。第二次大谷探検隊の主なメンバーは文学寮の元教授と文学寮出身者でした。



①琵琶湖漕艇大会の優勝メンバー 前列左から2番目が本多惠隆、後列中央が龍江義信(長野県・徳正寺所蔵)



②伊東忠太との記念写真 向かって右が野村礼讓、その隣が伊東忠太(『伊東忠太建築文庫』第5巻より)



③朝倉明宣に送られた大谷探検隊隊員の絵葉書と写真類(福井県・照恩寺所蔵)

本多惠隆はボートだけではなく柔道もやっていたようです。彼の残した日記を見れば、幅広い教養を身につけた人物であったことがわかります。文武両道に秀でていたのです。彼は文学寮高等科を卒業した後、西本願寺に入り、翌年北米開教のため渡米しています。光瑞師の清国巡遊にも同行し、光瑞師が欧州に遊学したときは、その先発隊として渡欧して、オランダのハーグでは東南アジアの研究に従事しています。そして1902年8月16日、大谷探検隊の一員としてロンドンを出発したのです。

本多は大谷光瑞師と行動を共にしてインドを調査し、その後は単独で東南アジアにも出向いたようです。この点は詳しいことはわかっていません。本多は後に西本願寺にあって執行長の立場となり、重責を担うことになりました。

野村は調査を終えて、京都第三高等学校に復学し、修了後に東京帝国大学(今の東京大学)東洋史学科に進学しています。

野村は調査を終えて、京都第三高等学校に復学し、修了後に東京帝国大学(今の東京大学)東洋史学科に進学しています。

第二次大谷探検隊のうち、ミャンマーと中国西南地区に入った5人の中、野村礼讓という人物も文学寮時代に端艇部でした。野村は文学寮を出た後、京都第三高等学校(いまの京都大学)予科に進学して、文中女学校(いまの京都女子大学)で世界史と数学を教えていました。そのとき、光瑞師の命を受けて大谷探検隊に参加します。

野村が茂野純一と貴州省の楊松へ入ったとき、建築家の伊東忠太と出会っています(写真2)。この出会いが、伊東忠太が大谷光瑞師に関心をもつきっかけとなるのです。東京の築地本願寺や西本願寺前の真宗信徒生命保険社屋(今の伝道院)建立へと繋がっていくのです。

野村は調査を終えて、京都第三高等学校に復学し、修了後に東京帝国大学(今の東京大学)東洋史学科に進学しています。

野村は調査を終えて、京都第三高等学校に復学し、修了後に東京帝国大学(今の東京大学)東洋史学科に進学しています。

そこを卒業してからは、愛知と広島で中学校校長を歴任し、その後、宮内庁事務官となりました。端艇部にはさらなる傑物がいました。文学寮で本科3年高等科2年、全科全て首席で通した龍江義信という人です。彼も端艇部でした。先に紹介した写真(写真1)の後列の真ん中が龍江です。彼も優勝メンバーの一人でした。文学寮時代のノートが残っています。いかに龍江が研究熱心であったかがわかります。学びに対する向上心が人一倍強かったようです。

龍江は文学寮卒業後に西本願寺に就職し、国内留学生として東京帝国大学人類学室の聴講生となっていました。彼は人類学を学びました。人類学がわが国に移入されてもない時期です。龍江24歳のときに、大谷光瑞の命を受けて南洋に出向いています。1897(明治30)年のことです。伝道開拓の余地があるかどうかを調査する目的で、彼は木曜島に行くのです。ここで彼の人類学的素養が如何なく発揮されました。

龍江は文学寮卒業後に西本願寺に就職し、国内留学生として東京帝国大学人類学室の聴講生となっていました。彼は人類学を学びました。人類学がわが国に移入されてもない時期です。龍江24歳のときに、大谷光瑞の命を受けて南洋に出向いています。1897(明治30)年のことです。伝道開拓の余地があるかどうかを調査する目的で、彼は木曜島に行くのです。ここで彼の人類学的素養が如何なく発揮されました。

龍江は文学寮卒業後に西本願寺に就職し、国内留学生として東京帝国大学人類学室の聴講生となっていました。彼は人類学を学びました。人類学がわが国に移入されてもない時期です。龍江24歳のときに、大谷光瑞の命を受けて南洋に出向いています。1897(明治30)年のことです。伝道開拓の余地があるかどうかを調査する目的で、彼は木曜島に行くのです。ここで彼の人類学的素養が如何なく発揮されました。

先に述べた通り、大谷探検隊は1902年にスタートしました。仏教東漸の跡を探求する調査はこの年に始まりましたが、大谷光瑞師は世界を見渡していました。光瑞師の命を受けてアフリカに赴いた人もいます。南米に向かった人もいます。光瑞師は世界を認識しようとしていたのです。

光瑞師の命を受けて海外調査を行ったからには、龍江も大谷探検隊に含めるべきと考えます。広義の大谷探検隊は龍江義信が南洋調査した一八九七年に始まったとみる方が適切でしょう。龍谷ミュージアムの、2014年秋の特別展「二葉荘と大谷探検隊」では、現地調査隊だけでなく、日本にいて調査隊を支えた人たちも大谷探

光瑞師の命を受けて海外調査を行ったからには、龍江も大谷探検隊に含めるべきと考えます。広義の大谷探検隊は龍江義信が南洋調査した一八九七年に始まったとみる方が適切でしょう。龍谷ミュージアムの、2014年秋の特別展「二葉荘と大谷探検隊」では、現地調査隊だけでなく、日本にいて調査隊を支えた人たちも大谷探

光瑞師の命を受けて海外調査を行ったからには、龍江も大谷探検隊に含めるべきと考えます。広義の大谷探検隊は龍江義信が南洋調査した一八九七年に始まったとみる方が適切でしょう。龍谷ミュージアムの、2014年秋の特別展「二葉荘と大谷探検隊」では、現地調査隊だけでなく、日本にいて調査隊を支えた人たちも大谷探

検隊に含めて紹介しました。その中のひとりが朝倉明宣です。彼も文学寮時代は端艇部に所属していました。朝倉は文学寮高等科を卒業してからは、西本願寺宗主の大谷光尊師(光瑞師の父君)の侍僧となっています。1897(明治30)年にスリランカに赴き、スリランカ仏教界と西本願寺のパイプ役を務めました。心労がたたって身体を悪くします。朝倉は大谷探検隊の連絡係として、海外で活躍する隊員を支え続けました。各隊員から朝倉に寄せられた手紙が残っています(写真3)。いかに彼が信頼されていたかがわかります。後方支援の重要性や息を合わせてチーム一丸となるノウハウは、おそらく端艇部で培ったものでしょう。

朝倉と文学寮高等科で同級生であったのが市川達讓で、彼も端艇部であった可能性が高い人物です。文学寮卒業後は西本願寺奉仕局に職を得て、光瑞師の清国巡遊に同行しています。市川はその後、長野県飯山中学に勤務しますが、1911(明治45)年、オーストリア人から一本杖のスキー技術を習い、これがわが国近代スキーの発祥となるのです。

端艇部が発足当時の文学寮は学生に活気がありました。情熱が溢れていました。教室の学びと課外での学びが同一線上にありました。昔は優れた学生がいんだね、ですませてほしくありません。己の小ささを自覚して、己を向上させる学びが目覚めていく教育こそが龍谷大学の大きな特質なのです。現役生のみなさん、どうか伝統を受け継いでください。

端艇部が発足当時の文学寮は学生に活気がありました。情熱が溢れていました。教室の学びと課外での学びが同一線上にありました。昔は優れた学生がいんだね、ですませてほしくありません。己の小ささを自覚して、己を向上させる学びが目覚めていく教育こそが龍谷大学の大きな特質なのです。現役生のみなさん、どうか伝統を受け継いでください。

校友 Who's Who

龍谷大学山岳会

60周年で

ヒマラヤ・アイランド・ピークに登頂

廣野 浩一さん 林 信行さん
前原 俊光さん 岡本 正人さん

龍谷大学山岳部が創部60周年を迎えたことから、「クレーン・ヒマラヤ現役合同遠征隊」を組織し、チベット東部でエベレストの南に位置するアイランド・ピーク(6160m)に11月3日、見事に全員が登頂をたしした。以下は登頂にまつわるコメント。



卒業後、会社勤務で1ヶ月の休みなど、到底無理と諦めていました。定年後の今、これは最後のチャンス。ヒマラヤ遠征は初めてで、憧れの山域にもなく大成功だったと思います。天候にも恵まれ、酸素が薄い中ヘトヘトで辿り着いた山頂。ヒマラヤの雄大な眺めに、「ついにヤッターゼー」と心にかんだものでした。



卒業後、会社勤務で1ヶ月の休みなど、到底無理と諦めていました。定年後の今、これは最後のチャンス。ヒマラヤ遠征は初めてで、憧れの山域にもなく大成功だったと思います。天候にも恵まれ、酸素が薄い中ヘトヘトで辿り着いた山頂。ヒマラヤの雄大な眺めに、「ついにヤッターゼー」と心にかんだものでした。



卒業後、会社勤務で1ヶ月の休みなど、到底無理と諦めていました。定年後の今、これは最後のチャンス。ヒマラヤ遠征は初めてで、憧れの山域にもなく大成功だったと思います。天候にも恵まれ、酸素が薄い中ヘトヘトで辿り着いた山頂。ヒマラヤの雄大な眺めに、「ついにヤッターゼー」と心にかんだものでした。



ヒマラヤ・アイランド・ピーク山頂で

今回の遠征を私にとって一言で総括すると、「笑顔なき登頂」である。アイランドピークに登頂できたものの、体調管理が悪く、記念撮影の時さえ、笑顔がつかれないほど辛い登攀であった。「もう、ヒマラヤには行きたくない」と、思っていたが、今はこの失敗を反省し、「次は、プモリ(7,161m)だ」と、広島山のに登っている。



30数年ぶりのネパール、カトマンズ、ルクラ、ナムチェ。記憶を思い起こすが探しきれない。エベレスト街道の賑わいはすごい。高度が増すにしたがって呼吸が苦しくなり体がいうことを聞かなかった。年齢を感じた。ガイドポーターは日本人と変わらない顔付、体形で、多少の日本語もでき助けてくれた。いたれりつくせりである。渉外等は全てやってくれた。初めての海外登山はネパールがいいかもしれない。

「アルピニズム」―その危険で魅惑的な響き。青春から遠く離れても、心の奥底でその炎を燃やし続けた男たちがいた。山で逝った仲間を思い、己のアルピニズムを具現化するため2015年秋、彼らは旅立った。目指すはクレーン・ヒマラヤ「アイランド・ピーク峰」。若き後継者を仲間に加え、積み重ねた経験と知恵を次代へ繋ぐため、希薄な空気に戦い、共に励まし成し遂げた登頂。「山岳部魂」は歴史の中で引き継がれていく。100周年へ向けて。(山岳部監督)

京都が大好きです

海外で活躍
する校友
クウェート国
外務省
外交官
ユモフアルケットさん

ユモフさんの初来日は98年。クウェートの高校を卒業し、政府派遣の留学生として東京の日本語学校で1年半学んだあと、姫路獨協大学の外国語学部日本語学科で4年間、そして龍谷大学国際文化学部(現・国際学部)大学院修士課程へ。06年に修了し、クウェートの民間企業を経て同国外務省へ。在アルジェリア大使館で3年勤務のあと、昨年7月から東京の駐日大使館で、外交官として活躍中。80年生まれの3児の父親でもある。



なぜ日本に？
日本の歴史や文化に興味があったからです。姫路の大学に入学したのは、日本人の人々や文化に身近にふれるためには、東京ではなく、地方で暮らしてみたいからでした。

クウェートを含めた中東諸国が、どのような状況の中で成立しているのかという内容です。龍谷大学時代は山科にいました。帰国後も、2年に1回ほど日本を訪れていました。京都、そして和食が大好きです。龍大の学生食堂の親子どんぶりの味が忘れられませんか(笑)。

素敵です。
季節は主に夏と冬が中心で、冬は零度にもなりません。旅行のおすすめは、9月から翌年の3月まで。もちろん和食レストランもあります。卒業生のみならず、ぜひ一度クウェートにお越しください。

クウェートはどんな国？
クウェートはアラビア半島に位置する小さな国で、まず海がきれい。ハタやマナガツオといった魚もおいしいですよ。日本で見られない巨大なシヨッピングモールと共に、伝統的な古民家群も



クウェートの高層ビル群

今回は、今年で創業51年目を迎えた新生化学工業。樹脂成型のグローバル企業の紹介です。

経営者登場

宮田 陽一さん
新生化学工業(株)
代表取締役社長



プロフィール
宮田陽一(みやた・よういち) 1964年京都市生まれ。比叡山高校を卒業後、86年に龍谷大学経営学部へ。和多田淳三教授ゼミ出身。90年に卒業し新生化学工業(株)入社。05年に代表取締役社長に就任。現在、龍谷大学軽音学部 OB 会長。

ホースを接続する「カチッ」などの重要な全部も当社の特徴です。さまざまな分野で、弊社の技術が、商品化されて、くらしに役立っています。いわば、縁の下に力持ちということでしょうか。

現在、軽音学部OB会会長の宮田さん。名ギタリストでもあると聞きしますか？
名ギタリストではありませんよ(笑) ギターを始めたのは、中学2年生のときでした。当時ロックギターでしたが、高校生の時にヤマハのコンテストで、大津市ですがベストギタリストに選ばれたことが有ります。19才の時にプロを目指して東京に行ったのですが大失敗でした(笑) 人生取り戻すのが必死で運命の龍谷大学に入学後はもちろん軽音学部へ。社会人に成ってからあまり弾いていなかったのですが、3年前よりJAZZを始め最近、時々ジャム・セッションに参加しております。同期で入部した仲間3人がプロのミュージシャンとして活躍しているのが、今の私の誇りです。



龍谷大学校友音楽祭にて

『校友会報』『広報誌「龍谷」』のデジタル配信について

前号で『校友会報』『広報誌「龍谷」』のデジタル配信のご案内をしたところ、卒業生のみならずデジタル配信のご希望を多く寄せていただいております。

今後も、デジタル配信へ切り替えをご希望の方には『校友会報』『広報誌「龍谷」』の送付を停止し、『校友会報』『広報誌「龍谷」』の発刊をメールで配信させていただきます。デジタル配信へ切り替えのご希望は、同封のご案内を参照いただき、ハガキまたはデジタル配信申込みページにてお手続きください。

いつでも、どこでもご覧いただけるメリットを最大限に活かして、今まで以上にご覧いただきやすい誌面作りに努めてまいります。

デジタル配信申込みはこちらから
<https://www.ryukoku.ac.jp/prdigital/>

樹脂成形のグローバル企業 新生化学工業(株)



アメリカ工場

父が起業した当社に入社し、品質・技術・営業の経験を積んだ後、最初に手がけたのが、米国南部のジョージア州での「SHIN SEI CORPORATION」の設立でした。97年、私が32歳のときです。無我夢中で立ち上げました。でもこのときの苦労が、今も役立つています。

500名、売上げ約55億円というのが当社です。特に乾電池やリチウムイオン電池などに使われるガasketという部品に

強みがあり、電池の品質と性能向上に大きく役立てられています。また自動車各種センサーに使われる部品や、ガス器具と

「二歩先の哲学」が社是の新生化学工業ですが「二歩先」とは？
今は無いが将来こうである(こうあるべきだ)と予測した商品に必要な技術を、先取りして研究開発しておくことです。



宮田氏著書

創業者である父は、63年(昭和38)に殺虫剤に使われるエアゾールのノズルの開発に成功して起業しました。当時、薬液が水鉄砲の様にしか出なかったものを、金型で0.3mmの孔をあけるこ

「二歩先の哲学」が社是の新生化学工業ですが「二歩先」とは？
今は無いが将来こうである(こうあるべきだ)と予測した商品に必要な技術を、先取りして研究開発しておくことです。

校友会長名、学長名で祝電を打ちます。受付は、校友会事務局まで。

校友会長名、学長名で祝電を手配いたします。FAXにて、必ず次の項目をお知らせください。受付は奉仕日の1週間前まで。

結婚おめでとうございます

氏名	卒年	式日
松本 泰治	01	8/30
福本 充宏	00	9/20
森本 遥	13	文
山本麻里子	11	文
田中真知子	02	10/17
野村 彰吾	10	10/18
中川 智賀	11	文
西 綾	03	10/31

氏名	卒年	式日
堀居 幸央	02	文
池田 有希	04	11/8
前田 翔	09	文
栗谷麻理子	09	11/22
中原 文弥	13	11/22
東野 亮	13	文
近藤 裕美	13	12/5
平家 誉也	12	文
角南 結香	09	12/13
福本 涼介	13	文
足立真喜子	13	2/27
鈴木 朝深	11	2/27
森 由仁	06	3/26



校友会長名、学長名で祝電を手配いたします。FAXにて、必ず次の項目をお知らせください。受付は奉仕日の1週間前まで。

卒業生へのお知らせ

～ 龍谷メルシー株式会社より ～

校友生の皆様にご利用いただける各種サービスを、ご案内いたします。

(龍谷メルシー(株)は、教育研究支援や学生サービス充実を目的に、龍谷大学が100%出資し設立した事業会社です。)

◇海外旅行保険など、各種損害保険 海外旅行保険@トラベルを、龍谷メルシー HPからネットで契約すると約半額でご加入いただけます。その他、1日分の自動車保険や医療保険等も取扱っています。

◇龍谷大学オリジナルグッズ USBメモリ、モバイルバッテリー、トートバックをはじめ、さまざまなオリジナルグッズをご用意しております。

◇成人式・ウェディングの貸衣装 龍谷大学特別価格で、「ネットで衣装レンタル」がご利用いただけます。

(お問い合わせ先) 龍谷メルシー株式会社 HP: <http://www.r-merci.jp/>
TEL: 075-644-7003 FAX: 075-645-6067 e-mail: info@r-merci.jp

学校法人 龍谷大学教育研究等振興資金の寄付金募集について(お願い)

現在、龍谷大学では、「You, Unlimited 龍谷大学で学ぶ全ての学生に無限の可能性を」のスローガンのもと、学生の成長を主軸においた事業を推進しています。本学の更なる教育・研究内容の充実や優れた人材育成等のため、多くの皆さまのご支援を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

龍谷大学への支援(寄付)について <http://www.ryukoku.ac.jp/contribution/>
(お問い合わせ先) 龍谷大学財務部経理課 075-645-7876 (直通)
◇遺贈によるご寄付も承っています。関心をお持ちの方は、龍谷大学財務部経理課までご連絡をお願いいたします。

Seminar HouseTomoikiso

セミナーハウス「ともいき荘」をご利用ください

各種研修室や宿泊施設を備える総合研修施設です。京都御苑のすぐ西側に位置し、京都市内へのアクセス良好です。研究会や学習会、ご家族との京都観光やご友人との親睦・交流を深めるための施設として、「ともいき荘」をご活用ください。詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.ryukoku.ac.jp/tomoikiso/>

ともいき荘 〒602-8019 京都市上京区室町通下長者町通下ル近衛町 38 番地
地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車、北へ徒歩 5 分
～ お問い合わせ・予約 ～ 龍谷大学総務課 電話 075-645-7890

龍谷大学校友会
115周年記念事業
龍谷ミュージアム
無料ご優待券
期日:2017年3月31日(金)
まで(お一人様1回限り
同伴者1名含め無料で
入館いただけます)

龍谷ミュージアム

春季特別展

水 神秘のかたち

あらゆる生命の根源・水。地域や時代を超えて、人々は水を敬い、畏れ、さまざまな願いを捧げてきました。とりわけ、四方を海に囲まれ、かつ水源が豊かな日本では、仏教や神道の思想・儀礼が深く関わり合い、水にまつわる多くのほとけや神が信仰されました。たとえば竹生島(滋賀県)や江島(神奈川県)など「水の聖地」の女神とされる『弁才天』や海運の神『住吉明神』、雨乞い祈禱の本尊となった『龍王』はその好例といえるでしょう。また近世においては、国内各地の水辺の名所を描いた華麗な屏風絵が人々の目を楽しませました。

本特別展では、水に込められた願いや祈りを表した、絵画・彫刻・典籍などの名品を通して日本人が育んできた豊かな水の精神性を紹介します。浄らかな水が生んだ神秘のかたち―その造形美を心ゆくまでお楽しみください。



- 会期:2016年4月9日(土)～5月29日(日)
※休館日=月曜日(ただし5/2は開館)
- 開館時間:10:00～17:00
※4/15・4/29・5/13・5/27は19:30まで
※入館は閉館30分前まで
- 入館料:一般 1,200(1,000)円
高大生 800(600)円
小中生 400(300)円
※()内は前売り・20名以上の団体料金
- 主 催:龍谷大学 龍谷ミュージアム
朝日新聞社
- 問い合わせ:龍谷ミュージアム
TEL:075-351-2500 FAX:075-351-2577
http://museum.ryukoku.ac.jp/

※校友特典として左角の「無料ご優待券」を切り取り、受付カウンターにお渡し下さい。2017年3月31日(金)迄に開催の展覧会がお一人様一回に限り無料で入館できます。(同伴者1名まで)

次回予告

平常展

「仏教の思想と文化 インドから日本へ」

2016年6月25日(土)～8月21日(日)

※開館スケジュールなどの詳細は
龍谷ミュージアム HP でご確認ください

大学院文学研究科修士課程国史学専攻を修了し、現在はフリーアナウンサーとして活動しています。番組出演や司会の傍ら、週末はサーキットで場内実況。特にレーシングカーでは、全日本選手権など国内の主要大会をはじめ、国際レースも担当しています。



レース実況中

レースでは、接触まで数センチという限界領域でバトルを繰り返す。最初はここから、若手の成長も楽しみます。参戦する全ての「ヒーロー」たちを、マイクを通して応援できるのが嬉しくて、難しくもやり甲斐があります。

一方で、最近京都ツアーのゲストガイドに呼んでいただくように。ガイドは、マイクを握っていると感じます。夢はたくさんあります。様々な晴れ舞台からパワーを頂き、ご縁に感謝しながら、マイクを握っていきたいと思います。

校友からの便り

大好きな分野で仕事ができる
幸せと、今も続く大学との
ご縁に感謝しながら
マイクを握っています

フリーアナウンサー
稲野一美さん
97年大学院文学研究科
修士課程国史学専攻修了



辰巳 寛氏 (69年文卒)「日本画展」開催 伝統の美 辰巳 寛が描く女歌の流れ

開催日時:2016年3月12日(土)～5月8日(日)
10:00～17:30(入館は17:00まで)

開催場所:奈良県立万葉文化館 日本画展示室 TEL:0744-54-1850
休日/休館:月曜日(祝日の場合は翌日)
本展では、「舞妓」を主題とした作品を中心に辰巳寛の描く煌びやかな日本画の世界を紹介します。
大人600円 高・大学生500円 小・中学生300円

楽しく活動しています



龍谷大学校友会女子会

各支部の「龍 Ron 小町」の活動のご紹介などをいたします。

『龍Ron小町』

楽しく活動していきます

愛知県支部設立10周年に合わせて 第1回総会を「愛知県」で開催しました



2014年5月に誕生した「龍 Ron 小町」。愛知県支部にご協力いただき、初めての総会を行いました。緒方会長のご挨拶に始まり、事業報告、事業計画が発表されました。各テーブルには、名古屋発祥の駄菓子をとくさん!お土産には名古屋名物「生せんべい」をいただき、美味しいお弁当や市内観光の手作り地図、オススメのお土産情報まで、盛りだくさんでした。

山口県支部 松竹歌舞伎鑑賞会を開催



皆さん着物姿で

2015年11月22日(日)・ルネッサンスなかと

山口県支部女子会初めての企画「松竹大歌舞伎&ランチ親睦会」。ランチ親睦会では、美味しいイタリアンに舌鼓をうちながら、姉妹・親子でご参加くださった皆様と和やかな雰囲気でご女子トーク。2年前の「女子会立上げ」の会報記事は、当時女子会参加者0名の山口県支部にとって、心惹かれるものでした。でも今は違います。今後はますます魅力的な企画をご提案し、龍 Ron 小町山口県支部を盛り立てていきたいと思ひます。

京都市支部 匂い袋作り体験

2015年10月17日(土)・龍谷大学深草町家キャンパス

香老舗「松榮堂」のご協力の元、匂い香作りを開催!約30名の方が参加してくださいました。お香の歴史を学び、たくさんある匂いの中から自分好みに調合し、かわいい巾着袋に入れて完成しました。



坪庭からの風が
気持ちいい季節に
お香づくり

劇団四季ミュージカル 「ライオンキング」鑑賞会

2016年1月31日(日)
大阪四季劇場



友人、ご家族、お子様と一緒にライオンキングを楽しみました。

今後の予定

北カリフォルニア支部 女子会ヨガ 日程:2016年6月5日(日)
第2回総会は「全国校友大会in広島」に合わせて、広島で開催予定です。
日程:2016年10月22日(土)
有名寺院の特別拝観、写経・座禅体験 etc...
好評につき、ミュージカル観劇、お香作りも企画予定です。
詳細は校友会ホームページにてお知らせします。

各学部同窓会からのお知らせ

法学部同窓会

- 心の講座
日時: 2016年 9月 24日(土) 12時開場、13時開講
場所: 龍谷大学響都ホール 校友会館
※参加費無料
※講師には法学部卒業生の竹下義樹氏
- リユニオン
日時: 2016年 11月 6日 (日)、場所: 未定
- 総会
日時: 2017年 3月 16日 (木)、場所: 未定

経営学部同窓会

- 定例総会
日時: 2016年 5月 28日 (土) 15時~
場所: 深草キャンパス
- 税理士講座 (下記ご参照ください)
- 龍谷大学校友音楽祭
日時: 2016年 11月 13日 (日)
場所: 龍谷大学響都ホール 校友会館
出演サークル (卒業生):
吹奏楽部OB会、軽音楽部OB会、黄色いトマトOB会他

経済学部同窓会

- 定期総会
日時: 2016年5月14日(土) 15時~
場所: 深草キャンパス

政策学部同窓会

- 定期総会
日時: 2016年 8月
場所: 未定

国際文化学部同窓会

- 校友会女子会「龍 Ron 小町」
× 龍谷ミュージアムコラボ企画
特別展示『子どもの目にうつる仏教世界』ツアー
春のお弁当・香老舗松榮堂「匂い袋づくり」体験を開催しました。
日時: 2016年 3月 25日 (金)
場所: 龍谷ミュージアム
- 総会、卒業生・恩師のつどい
日時: 2016年 11月 5日 (土)
場所: 深草キャンパス
※ 8月頃にご案内をお送りします。最新情報は、
国際文化学部同窓会HP、Facebookでご確認ください。

経営学部同窓会

税理士講座開催のお知らせ

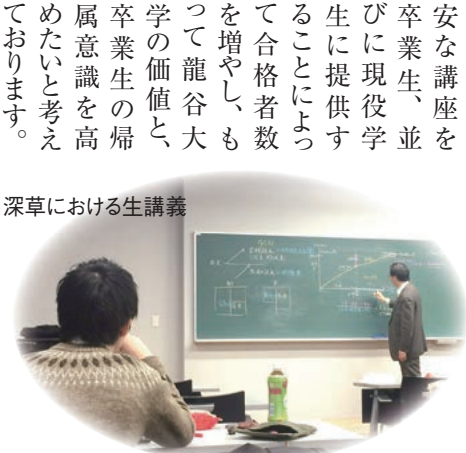
経営学部同窓会は、経営学部同窓生及び経営学部の現役学生を対象とした税理士講座(簿記論・財務諸表論)を開始します。

実験的に2015年度は、経営学部在学向けの講座を開始しており、16年度は、これを卒業生にも開放いたします。

この講座開設は、龍谷大学経営学部卒業生の龍谷大学への帰属意識向上を目的とするものです。

龍谷大学においては、伝統的に職業会計人(公認会計士・税理士)合格者が、関西の主要な私立大学の中で極めて少なく、その大きな要因の一つとして、組織的に志望者を支援する仕組みがないことが挙げられます。

そこで、格安な講座を卒業生、並びに現役学生に提供することによって合格者数を増やし、もって龍谷大学の価値と卒業生の帰属意識を高めたいと考え、



深草における生講義

なお、本講座は簿記論・財務諸表論を一体的に学習することが特徴となっております。

近年、IFRS(国際会計基準)等の影響により、財務諸表論(会計学)を理解していなければ、簿記論問題を解くことが困難になってきているためです。

募集については、16年8月頃より、龍谷大学経営学部同窓会HPにて開始する予定です。

本講座は、15年度より5カ年計画で実施いたします。15年度の募集要項は経営学部同窓会のHPをご参照ください。なお、16年度の講座受講料は改訂される可能性があるの

で、ご注意ください。

(会長 大西耕太郎)

創設45周年記念事業の報告

経営学部同窓会は、創設45周年記念事業として3つの記念ツアーを開催しました。

15年9月20日から2泊3日で開催した東京鎌倉ツアーの懇親会では、校友会東京支部長の緒方静子様から挨拶を頂戴し、またツアー参加者には楽しい話題を提供していただき、和んだ雰囲気

の会になりました。



奈良ホテルにて

15年11月14日(土)の奈良薬師寺ツアーでは、村上太胤校友会会長の法話からはじまり、薬師寺境内の見学へと大変有意義な時間を過ごすことができました。また、奈良ホテルでの懇親会ではツアー参加者同士が一体となり、笑いの絶えない会となりました。

15年11月21日(土)の京都深草キャンパスツアーでは、新しくなった図書館・和顔館や町家キャンパスの見学と茶道部によるお茶席を体験。小学生の参加もありほのぼのとした雰囲気

のツアーとなりました。

各ツアー参加者からは、「参加してよかった」「楽しかった」「素晴らしい交流が出来た」などの意見が多く寄せられ、同窓会としては、ほっと安堵の胸をなでおろしています。

(小濱聖明)

2016年上半期校友会スケジュール (予定)

日 程	区 分	イベント内容	場 所
4月1日(金)	大学・大学院・短大	入学式(文・済・営・法・政・国・各研究科・短大)	深草キャンパス
4月2日(土)	大学・大学院	入学式(理工・社・農)	瀬田キャンパス
4月2日(土)	大阪・北大阪支部	花見会	吹田市・万博記念公園
4月8日(金)	大学・校友会本部	新入生ふるさとタイム	深草キャンパス
4月10日(日)	石川県支部	観桜会	金沢市・兼六園沈床園
4月23日(土)	校友会・京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)辰巳 寛氏(第二講)池坊 専好氏	京都市・龍谷大学響都ホール 校友会館
5月	京都市支部	総会	未定
5月5日(木)	ハワイ支部	ハシフィック ブディスト	ホノルル市・本派本願寺ハワイ別院
5月13日(金)	寝屋川市役所支部(紫友会)	総会	未定
5月14日(土)	大阪・中央支部	総会・講演会・懇親会	大阪市・本願寺津村別院(北御堂)津村ホール
5月21日(土)	校友会本部	校友会賞授与式	深草キャンパス 顕真館
5月21日(土)	大学	創立記念降誕会	深草キャンパス
5月21日(土)	和歌山県・海南有田支部	総会・講演会・懇親会	湯淺町・かどや食堂
5月22日(日)	三重県支部	総会・懇親会	津市・未定
5月22日(日)	北カリフォルニア支部	降誕会	パークレー・浄土真宗センター
5月28日(土)	校友会・京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)西山 明彦氏(第二講)井沢 元彦氏	京都市・龍谷大学響都ホール 校友会館
5月28日(土)	神奈川県支部	総会・講演会・懇親会	横浜市・未定
5月29日(日)	東京支部	総会・講演会・懇親会	東京都・築地本願寺
5月29日(日)	大阪・北大阪支部	総会・講演会・懇親会	茨木市・茨木市役所南館
5月下旬	北海道支部	総会・懇親会	北海道・未定
6月	兵庫県・丹波支部	総会・懇親会	未定
6月	香川県支部	総会・講演会・懇親会	琴平町・湯元こんびら温泉華の湯 紅梅亭
6月4日(土)	高知県支部	総会・懇親会	高知市・高知サンライズホテル
6月5日(日)	愛知県支部	総会・講演会・懇親会	名古屋市・ウイングあいち
6月5日(日)	パナソニックグループ支部(紫松会)	阪神タイガース試合観戦(阪神vs西武)・懇親会	西宮市・阪神甲子園球場
6月13日(月)	ハワイ支部	観戦ゴルフ	リエフ市・ワイラルゴルフコース
6月中旬	大分県支部	総会・懇親会	未定
6月17日(金)	南カリフォルニア支部	ランチと懇親会	ロングビーチ・Queen Mary 号の船上
6月18日(土)	広島県支部	総会・講演会・懇親会	広島市・アークホテル広島
6月18日(土)	鳥取県支部	総会・講演会・懇親会	鳥取市・文化会館
6月20日(月)	北カリフォルニア支部	北カリフォルニア支部女子会「龍 Ron 小町」女子会ヨガ	パークレー・浄土真宗センター
6月25日(土)	校友会・京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)吉田実盛氏(第二講)天台声明(実演)	京都市・龍谷大学響都ホール 校友会館
6月26日(日)	大阪・枚方支部	総会	未定
7月	兵庫県・神明支部	総会・懇親会	未定
7月	鹿児島県支部	総会・懇親会(予定)	未定
7月2日(土)	山口県支部	総会・講演会・懇親会	岩国市・国際観光ホテル
7月2日(土)	職業会計人グループ(RAS)	総会・研修会・講演会・業務別説明会・懇親会	京都市・深草キャンパス
7月9日(土)	ぎんなん会	総会・研究会	京都市・深草キャンパス
7月9日(土)	岐阜県支部	総会・懇親会	岐阜市・グランヴェール岐阜
7月17日(日)	岡山支部	総会・講演会・懇親会	岡山市・ホテルメルパルク岡山
7月23日(土)	校友会本部・京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)玉木 興慈氏(第二講)山折 哲雄氏	京都市・龍谷大学響都ホール 校友会館
7月23日(土)	石川県支部	新卒生歓迎会	金沢市・アパホテル金沢駅
7月30日(土)・31日(日)	大阪・北大阪支部	茨木フェスティバル(出店)	茨木市・茨木市民ランド
8月	南カリフォルニア支部	大リーグ観戦	ロサンゼルス・ドジャース球場
8月14日(日)	大阪・中央支部	キッズサンガ(子供の工作教室)	大阪市・本願寺津村別院(北御堂)
8月中旬	北海道支部	北海道日本ハムファイターズ試合観戦・懇親会	札幌市・札幌ドーム
8月21日(日)	学校園教員支部(教龍会)	総会・実践交流会・懇親会	京都市・深草キャンパス
8月26日(金)	熊本県支部	総会・講演会・懇親会	熊本市・熊本ホテルキャッスル
9月	和歌山県・海南有田支部	林家楽二落語会	和歌山県・校友のお寺
9月3日(土)	愛媛県支部	総会・懇親会	松山市・光月亭
9月17日(土)	石川県支部	総会・懇親会	金沢市・金沢都ホテル
9月24日(土)	校友会・京都市支部・法学部同窓会	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)竹下 義樹氏(第二講)ひろ さちや氏	京都市・龍谷大学響都ホール 校友会館
9月24日(土)	兵庫県・姫路支部	総会・講演会・懇親会	姫路市・姫路キャッスルグランヴィリオホテル
10月	尼崎市役所支部(龍翔会)	尼崎市市制100周年記念事業	尼崎市・未定
10月15日(土)	校友会本部・京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)高田 文英氏(第二講)夢枕 獺氏	京都市・龍谷大学響都ホール 校友会館
10月15日(土)	大阪・中央支部	本町音楽祭(クラシック・ジャズ・他)	大阪市・本願寺津村別院(北御堂)津村ホール
10月15日(土)	南カリフォルニア支部	物故会員追悼法要	ガーデナ市・ガーデナ仏教会
10月15日(土)	法曹支部	総会・懇親会	京都市・深草キャンパス
10月22日(土)	校友会本部	全国支部長会	広島市・未定
10月23日(日)	校友会本部・広島県支部	龍谷大学「心の講座」in 広島	広島市・広島別院
10月23日(日)	校友会本部	全国校友大会 in 広島	広島市・未定
10月30日(日)	校友会本部	ホームカミングデー	瀬田キャンパス

2014年度 龍谷大学校友会決算
自2014年4月1日 至2015年3月31日

数 項		科 目	決算額
I. 収入の部			
1	収入の部	金 費	181,150
2		寄 付 金	30
3		広告料収入	0
4		経費カード収入	147
5		雑 収 入	49
6		その他の収入	274
当年度収入合計(A)			181,650
前年度繰越金			58,680
収入合計(B)			240,330
II. 支出の部			
1	支出の部	事 業 費	140,415
2		運 営 費	35,768
3		施設設備費	1,000
4		新開会費増し金	0
5		積 立 金	20,050
6		予 備 費	4,738
当年度支出合計(C)			201,971
当年度収支差額(A)-(C)			△ 20,321
次年度繰越金(B)-(C)			38,359

2014年度 貸借対照表
(2015年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
大学預託金	362,095	手納金(15年度前受金)	54,070
預託現金(普通預金)	92,429		
定期預金	269,666		
		小 計	54,070
		積立金・剰余金の部	
		特別事業積立金	76,034
		事業拡大積立金	105,257
		施設設備拡充積立金	54,052
		危機管理積立金	34,323
		繰越金	38,359
合 計	362,095	小 計	308,025
		合 計	362,095

今春退職される先生方 2016年3月31日

〈文学部〉	亀山 佳明 教授
大取 一馬 教授	原田 達 教授
小島 勝 教授	〈国際文化学部〉
高田 信良 教授	ウルフステイブン 教授
藤谷 聖和 教授	〈政策学部〉
谷本 光男 教授	中村剛治郎 教授
〈経済学部〉	矢作 弘 教授
東 隆暢 教授	〈法務研究科〉
増田 啓子 教授	児玉 寛 教授
庄司 功 教授	萩屋 昌志 教授
〈経営学部〉	
大西 謙 教授	―― 計 報 ――
西川 清之 教授	ポーリン ケント 国際学部教授
三谷 進 教授	2015年6月30日
守屋 晴雄 教授	中山 薫二 法学部教授
〈法学部〉	2015年8月4日
窪田 通雄 教授	山邊 朗子 社会学部教授
西倉 一喜 教授	2015年11月25日
〈理工学部〉	
河嶋 壽一 教授	
竺 文彦 教授	
中村 奉夫 教授	
松本和一郎 教授	

士業名刺交換会を開催

法曹支部・職業会計人会グループ支部の呼びかけで、ホームカミング・



デーの日(11月1日)において、龍谷大学卒業生者の弁護士(司法試験合格者)・公認会計士・税理士・司法書士・社会保険労務士・行政書士等の国家資格所有者の、名刺交換会を開催した。

- 16年度には下記支部が設立される予定です。
- ◇佐賀県支部
 - ◇福岡県支部
 - ◇福岡県支部
 - ◇福岡県・北豊支部
 - ◇福岡県・福岡県(北豊支部以外)にお住まいの卒業生の皆様には「設立に関するアンケート」を同封しております。ご回答のほど、よろしく願いいたします。

※各支部の設立に際してのお問い合わせは校友会事務局まで
075-1645-2015

奈良県支部

「白鳳」展へ

15年9月5日、奈良博物館の「白鳳」展に約100名が参加。村上天鳳校友会長も参加し、月光菩薩の前で読経された。薬師寺三尊の大きさ、見事さが印象的。展示を楽しんだ後、内藤栄学芸部長から、「白鳳」という時代のことや、薬師寺の本尊三体はいつの時代の仏様かのお話を伺った。



和歌山県・海南有田支部

「心の講座」聴講と京都散策

15年11月13日、和歌山県・海南有田支部では、龍谷大学校友会館で「心



の講座」を聴講後、西本願寺の拝観と龍谷ミュージアムの観賞、世界遺産仁和寺を拝観しました。

参加会員は31名で、昨年に続き2回目の実施です。

「心の講座」では、水口一夫氏の歌舞伎の裏話や、片岡愛之助氏のトークショー、龍谷ミュージアムでは世界遺産アンコールワットの観賞、仁和寺では御室派生け花と皇室ゆかりの国宝、重要文化財の拝観、等々どれもこれも初めて聞く、見るものばかりで、感動の日でした。

(支部長 山西寛)

支部設立情報

16年度には下記支部が設立される予定です。

- ◇佐賀県支部
- ◇福岡県支部
- ◇福岡県支部
- ◇福岡県・北豊支部
- ◇福岡県・福岡県(北豊支部以外)にお住まいの卒業生の皆様には「設立に関するアンケート」を同封しております。ご回答のほど、よろしく願いいたします。

矯正・保護支部

「ぎんなん会」40周年記念事業を開催

16年2月6日(土)、深草キャンパスにて、記念講演会と懇親会を開催。

矯正保護に関わる講師、龍谷大学の教員や元教授ら8名が講演。約60名の会員が参加した。



東京支部 新入会員歓迎会&校友年賀会

16年2月3日、NHK青山荘にて藤原副学長、小川副会長、米田広報部会長もお迎えして約40名で楽しく賑やかな年賀会になり、15年、14年、13年卒の若い校友も参加されました。

アトラクションは、大阪から参加の吹奏楽部OBの熊谷正明(83年文卒)さんのアルト・サクソ演奏で、大いに盛り上がりしました。

抽選会では、今年も参加者から多くの協賛品を提供していただき有難うございました。ご参加くださった校友の皆様にお礼申し上げます。



龍湖荘利用終了のお知らせ
施設老朽化に伴い、種々検討の結果、平成28年3月末をもって龍湖荘の利用を終了させていただきますこととなりました。

これまで長きに亘り、多くの皆様方にご利用いただきましたことをあらためてお礼申し上げます。

端艇部創部120周年記念式典を開催

本学体育局で最も長い歴史をもつ端艇部が、11月22日(日)ホテルグランヴィア京都にて創部120周年の祝賀会をおこなった。ボート関係者や卒業生など約230名近い参加のもと盛大に開催された。祝賀会に先立ち、「龍



陸上競技部創部90周年記念祝賀会開催



16年1月9日(土)、深草キャンパスにて創部90周年記念祝賀会を開催した。当日は、カネボウ化粧品陸上競技部の監督を務める高岡寿成(93年経営卒)をはじめ、瀬瀬真寿美さん(09年経済卒大塚製薬所属)らのオリンピック選手2名や、和田麻希さん(09年経済卒・ミズノトラッククラブ所属)らニューイヤー駅伝を走ったOB3名もかけつけ、OB・OG40名、学生80名の総勢約120名が参加し盛大な会となった。

男子バレーボール部OB会50周年の記念式典開催

昨年の11月21日(土)深草キャンパス22号館地下2階において男子バレーボール部50周年記念式典を開催致しました。



大学からは藤原直仁副学長、大石洋史学生部事務部長にお越しいただきました。冒頭、男子バレーボール部長を兼務する藤原直仁副学長より歴代の指導者のお話があり、続いて石田昇(73年経済卒)OB会長より、50周年にあたっての感慨深いお話がありました。

祝賀パティイでは、吉田真士(07年経済卒)男子バレーボール部監督より、秋季リーグ戦2回目の優勝と関西インカレ優勝の報告があり、その後OB会から団旗(写真)の贈呈を行いました。

続いて松田浩一(74年法卒)OB会副会長より、体育館が竣工したときや、河合孝信(81年法卒)OBからは、卒業以来の深草キャンパスの変貌ぶりへの驚き、小野田博昭(98年経済卒)OBからは、強くなっている時代のお話をいただきました。

現在、河合孝信OBは小学生バレーボールの強豪片桐VBC(全国優勝2回)の監督を務めており、今年その教え子2名(藤川和己、木村太紀)が、男子バレーボール部に入学した旨を報告いただきました。祝賀会の締めくくりでは、現役選手26名全員の自己紹介ののち、全日本インカレでの活躍を誓い、最後は出席者全員で「逍遙の歌」を歌い閉会となりました。

(事務局・松本稔)

バトン・チアSPIRITS 40周年記念事業を開催

バトン・チアSPIRITSが、創立40周年を迎え、15年9月27日(日)に記念祝賀会、10月18日(日)



記念公演での現役学生と卒業生の合同ステージ

に記念公演を開催した。祝賀会には、池田勉副学長、村上天鳳校友会長、長上深雪学生部長ら大学関係者をはじめ、約100人が出席。卒業生は、北は北海道から南は鹿児島まで、遠方からも集まった。創立の際に、サポートした当時の学生部職員や、吹奏楽OBとも昔話に花が咲き、大変なごやかなひとときとなった。

また、京都市呉竹文化センターで開催された記念公演では、現役部員・卒業生・吹奏楽部による40周年記念ステージを披露。往年の吹奏楽メドレーに乘せて、卒業して10年目から社会人1年目まで、20名の卒業生と部員25名の共演は大いに盛り上がった。



記念祝賀会

仏教に学ぶ

大震災の東北で

平成23年(2011)3月11日、浄土真宗本願寺派の総長だった私は、西本願寺である会議に出席しておりました。午後3時ころでしょうか、大変な地震が起こったことを知り、あわててテレビを見ると、東北の様子が報道されていました。今年でまる5年を迎える東日本大震災です。

私どもの教団には地域ごとに教区というものが、そこに多くの寺院があります。東北教区のお寺やご門徒さんを支援するため、即座に西本願寺に災害対策本部を立ち上げ、翌12日に職員3名を車で現地に派遣いたしました。

職員が「本願寺からききました」と伝えても、疑いの眼がかえってきます。子どもさんの一人は障がい拒否されていました。

職員が「ガスも電気もないところ、死んでしましますよ」と声をかけますが、ご夫妻は首をタテに振りません。何度、何度も説得した末、ようやく奥さんが子どもを連れ金沢の実家に避難し、ご住職はそのまま留まるというになりました。

その報告を聞いて、私も現地向かいました。津波でこわれた本堂の中には、乗用車が2、3台埋まっています。お墓にはトラックが横たわっていました。ご住職は本堂からご本尊を持ち出してご安置し、その横には子どもさんの書き初めが掛けられていました。

わが子を捨てられぬ母ごろろと仏さま



大震災1年後の本願寺仙台別院(2012年3月)

たとき、やにわに私の手をつかみ大声で「総長さん、泣いていいですかー」と。私は思わずご住職の体を抱きしめ、2人で号泣しました。そして、ご住職は「ああ、これでほっとしました」と。

私も子どものころ、何かいやなことがあつて母親の懷に飛び込み、大泣きしたことがありました。そして、「おかあちゃんがおるから心配するな」と言われ、気をとり直してまた外へ遊びに出かけたことを思い出します。

「姥捨て山伝説」

話は変わりますが、昨年は、ドイツ生まれのユダヤ人物理学者のアインシュタインさんが相対性理論を発見して、百年目にあたる年だったそうです。アインシュタインさんは1922年(大正11)に来日して、西本願寺にもこられました。アインシュタインさんは仏教に興味を持っておられました。そのため日本の仏教を知りたいと、学僧であった近角常観師にお会いになり、話を聞かれました。

ユダヤ人物理学者のアインシュタインさんが相対性理論を発見して、百年目にあたる年だったそうです。アインシュタインさんは1922年(大正11)に来日して、西本願寺にもこられました。アインシュタインさんは仏教に興味を持っておられました。そのため日本の仏教を知りたいと、学僧であった近角常観師にお会いになり、話を聞かれました。

の枝を折っている。息子は母親が家に戻る目印だろうと思っていたのですが、帰り道で迷い、その折れた枝を頼りに家に帰りつきます。そして、ふと息子はその母ごろろに気づき、あわてて母親を山から連れ戻した。この話を近角師は切々とされ、アインシュタインさんは深い感動と共に、涙ぐまれたそうです。

自分を捨てるわが子を捨てきれない母ごろろ、それが仏さまのお慈悲です。仏さまに背を向けているにもかかわらず、慈しみのこころを持って、私たちの救済にはおられないとはたらく続けておられる、それが仏さま、阿弥陀さまなのです。

また、3月6日の全国校友大会には、のべ1,500名をこえる卒業生が、大阪で集いました。

115年の校友会の歴史の中で、かつてなかったこの一大イベントを10月号ではなく、今号で伝えるため、すでに最終校正も終わっていました。大会終了後、すぐに編集作業して、印刷所に出稿するというタイトな体制でした。

ところで、「校友会報」のシリーズ「海外で活躍する校友」では、はじめて留学生にスポットを当てました。今、龍谷大学では500名をこえる留学生が学んでいます。留学生たちは卒業後、自国に帰ってからどのような活躍をしているのか、その一人が今回、紹介したクウェート国外交官のユセフさんです。

現在、校友会には3つの海外支部がありますが、世界各地で活躍する校友の数は正確には把握できていませんが、相当数おられます。そういう校友を点から線に結びつけ、グローバルなネットワークを構築し、その中心に校友会が存在する。そのためには、デジタル配信が欠かせないと思っています。(米田)

編集後記

前号から「校友会報」と「広報誌龍谷」のデジタル配信を開始したところ、海外在住の校友をはじめ、多くの卒業生から好評を博しています。

これに伴い、今年から新卒者には卒業式に従来の紙媒体で「校友会報」を配布するのではなく、全員にデジタルで配信することになりました。

なぜ仏教を？



アインシュタインが宗教、中でも仏教に興味を持っていたことは、何冊かの著書に示されています。

そのいくつかの言葉を紹介しますと、「宗教なき科学は欠陥であり、科学なき宗教は盲目である」「生きる意味はなにか、その質問に答えるのが宗教である」「仏教は近代科学と両立可能な唯一の宗教である」「現代科学に欠けているものを埋め合わせてくれる宗教があるとすれば、それは仏教である」

龍谷大学では仏教系

大学で初の理工学部が、1989年(平成元)に誕生しました。当時、瀬田キャンパスにおられた多くの理工学部の先生がたが仏教に興味をもたれ、創立350周年の記念シンポジウムでも、「科学者と宗教」というテーマで、現代科学と仏教は、まったく矛盾しないことが明らかにされたと聞いています。

ところで、「校友会報」のシリーズ「海外で活躍する校友」では、はじめて留学生にスポットを当てました。今、龍谷大学では500名をこえる留学生が学んでいます。留学生たちは卒業後、自国に帰ってからどのような活躍をしているのか、その一人が今回、紹介したクウェート国外交官のユセフさんです。

現在、校友会には3つの海外支部がありますが、世界各地で活躍する校友の数は正確には把握できていませんが、相当数おられます。そういう校友を点から線に結びつけ、グローバルなネットワークを構築し、その中心に校友会が存在する。そのためには、デジタル配信が欠かせないと思っています。(米田)

元浄土真宗本願寺派宗務総長 圓勝寺住職 橋 正信



橋 正信(たちばな・しょうしん) 42年岐阜県生まれ。70年に龍谷大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。その後、浄土真宗本願寺派岐阜教区・圓勝寺の住職として法務にたずさわり、97年に同派の宗会議員、05年に同派の総務、09年に宗務総長、龍谷大学理事長に就任。現在、宗会議員と龍谷大学理事。

校友のお店 インドネシアバリバリインドネシア

留学生も初めての人も。集う人がほっとする憩いの場でありたい。

94年(平成6)に文学部卒業の岡西大吾さんと同年短大専攻科を卒業の森本祐世さん。本格的なインドネシア料理のお店だ。このふたり、卒業後に共通の友人を通して知り合い、偶然お客さんとして訪れたバリバリインドネシアの入るビルのオーナーから頼まれ、店名と店舗のみを引き継いで5代目として今に至る。

元々アジア好きだったそうだが、店を引き継ぐ際、4代目の経営者はすでにインドネシアに帰国していたため、老舗インドネシア料理店の知り合いに相談、料理を教えてもらう



事に。勉強をしながらのお店のオープンだったそうだが、今春にはもう12年目を迎える。

メニューは本場の家庭料理・屋台の味。こだわりのサンバルと呼ばれる手作りの辛味調味料なのだが、これがハーブ独特の爽やかさと甘さを感じた

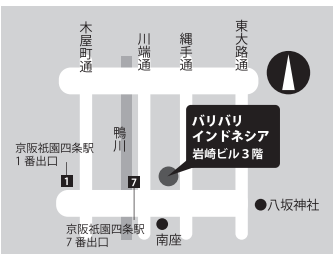


バリバリインドネシア

〒605-0077 京都市東山区大和大路 廿一軒町 227 岩崎ビル 3階 tel.075-561-7050

■営業時間 18:00 ~ 0:00

■定休日/毎週火曜日



新刊紹介



「和のおかずの教科書」京都老舗料亭「近江」のオーナーで料理人の鶴崎さんが教える110のレシピ本。おせち料理も、B5変型判208頁 新書社 出版1,500円+税